



高校阿倍野新聞

発行所
大阪市阿倍野区阪南町中一丁目30番34号
大阪府立阿倍野高校
新聞部
編集責任者 北野孝治

第23回 卒業式

本日、381名の若者たちが、この阿倍高を巣立っていく。本校で学んだ多くの事を土台にして、明日からは、一段と大きくなればたいてほしい。また会うその日を願って、ひとまず、別れ、長い旅にたとう。この若人たちの前途に幸多かれ。

彼はハンガリーの大学で中国学を専攻し、六朝の詩人陶淵明を研究するために中国に留学し、長安の博物館で阿部仲麻呂や山上憶良等の遺品や記録を見て日本への興味を深め、死をかけて中国に渡った彼等の情に打たれて、

二十四才の時に日本への留学を決意し、大阪市立大学文學部に入学するところに、杉本町で下宿をし丈が七尺以上もある特製のフトンに寝て、ミンチコンニャクを食べ、鉢湯に通つて勉強している人です。

「懷風藻」の編者は当時の図書頭

（今岡書店長）御方大野（みか

たのおおの）である」という新説

生が、上代文学の研究者なら必ず

問題は江戸時代から今日まで、数

回も研究するそうです。彼は「月

刊行所

大阪市阿倍野区阪南町中一丁目30番34号

大阪府立阿倍野高校

新聞部

編集責任者 北野孝治

卒業生の皆さん、卒業おめで

とう。心から諸君の前途に幸多か

れとお祈りいたします。

昨年六月十二日の読売新聞の一

欄に「日本最古の漢詩集『懷風藻』」の編者について新説を出したハ

ンガリー留学生ハーラ・シシヨ

ウバン君」の記事が出ていました

彼はハンガリーの大学で中国学

を専攻し、六朝の詩人陶淵明を研

究するために中国に留学し、長安

の博物館で阿部仲麻呂や山上憶良

等の遺品や記録を見た

ハンガリー留学生ハーラ・シシヨ

ウバン君」の記事が出ていました

彼はハンガリーの大学で中国学

を専攻し、六朝の詩人陶淵明を研

究るために中国に留学し、長安

の博物館で阿部仲麻呂や山上憶良

等の遺品や記録を見た

ハンガリー留学生ハーラ・シシヨ

ウバン君」の記事が出ていました

彼はハンガリーの大学で中国学

を専攻し、六朝の詩人陶淵明を研

究のために中国に留学し、長安

の博物館で阿部仲麻呂や山上憶良

等の遺品や記録を見た

ハンガリー留学生ハーラ・シシヨ

ウバン君」の記事が出ていました

</

後期自治会役員選挙 期待をこなう八人の役員

四十五年度二期の自治会執行部役員選挙が二月一日、本校第一グラウンドにおいて行なわれた。会長に二年三組の沖正幸、副会長に一年八組の浅尾裕、書記に一年八組の中根隆良が選出された。会計に二年八組の澳澤義則、二学年代表に二年六組の中山功と二年三組の北山美子、一年学年代表に一年三組の和田真人と一年八組の藤井幹子と決まった。

役員	氏名	信任	不信任	無効
会長	沖 正幸	540	140	36
"	金本 聖真	106	534	76
副会長	浅尾 裕	405	248	63
"	佐々木義人	263	396	57
書記	中根 隆良	510	184	22
会計	澳 義則	525	169	22
二年学 代(男)	中山 功	280	64	20
一年学 代(女)	藤井 幹子	277	71	4
二年学 代(女)	北山 美子	331	23	9
一年学 代(男)	和田 真人	309	42	5

友情

友情の輪



る　な　い
だわ。学年末テストが行なわれるるる、年最後のテストなんだから、針子もガンバラナケツチャヤ。▼一月一日には、自治会役員選舉がありました。再々告小までして、どうにか出た候候補者。それでも、まだ出なかつたボストもおりました。みんなもっと積極的に自治会活動を活発にしましようヨー。▼“光陰矢の如し”この三年間、いろいろな事がありましたが。思い返せば、次から次へと走馬灯のように、頭の中をかけめぐらす数々の思い出……。三年生の方々の胸中を察すると、針子もついのホロリ……。（ウレシ涙だろ、なんて言つてるのは、ダアレ?）▼の伝統ある、スマラシキ、オンボロ校舎ともお別れですゾ、まぶたの裏にしつかりと、母校の姿。を焼きつけて、出て行ってくださいよもう10年もたつと、見たくも見れなくなりますからネ。そうなつてほんといとは、在校生の偽らざる声ナリ?▼では、卒業生の方々、いついつまでも、お達者でエー!!

B「そのことについて私が説明しほっておいてはいけない。僕も正る。べき感度じゃない。このことは大きな問題が投げかけられていました。私はC先生の「制限の自由化に賛成なものの手をあげてみる」で、言つたり話し合つたりするよ。でもう一つは、AさんとDさん欠けるのではないだろうか。という質問に対して手を上げたと君達のような事態なまねはないの意見のいい違つている点で、そもそもこの場合ならもう一度、ころ、後でその先生に呼ばれました。その先生とも一度話し合つた。任の先生が指摘されている団結とBさんとC先生と担任、それにこの先生がその先生と話し合ひなむを聞いて話され、C先生の意見を受けた。私が自由化について述べるとてみようと思う」

A「先生、それはやめて下さい。我々は、よく権力のはねかえりたりもしてみるべきだろ。いうことである。

阿倍高の伝統や先生方の経験につけて話され、C先生の意見を受けた。私がその先生と話し合ひなむをやまわりの目などに対し弱気に

陥りてしまっている。そして、なんでも友の意見に同調しろ（馬・だち）にもっていかなければダメを合わす」と言うわけではない。一だということである。現代の人間仲良くやってんで、針子ただでも強気にならず、みんなで團結して、疑問をぶつけること熱いのに……。グスン。▼もすぐ國立大学の入試が始まります。今年は紛争もなく、平穏無事に行なわれるみたい。三年生の方々は、きっと、ハチマキで雨をしり、「ヒツ」でやつてこそでしょう。「人間の勇気は、その人の困難な、危険な境遇に差ちたときだけ、知ることができるものだ。タニエル」この言葉を「一々かみしめて、頑張つてやー、

モード

勇気と行動力を！

友情につながるのではなだらう
か。

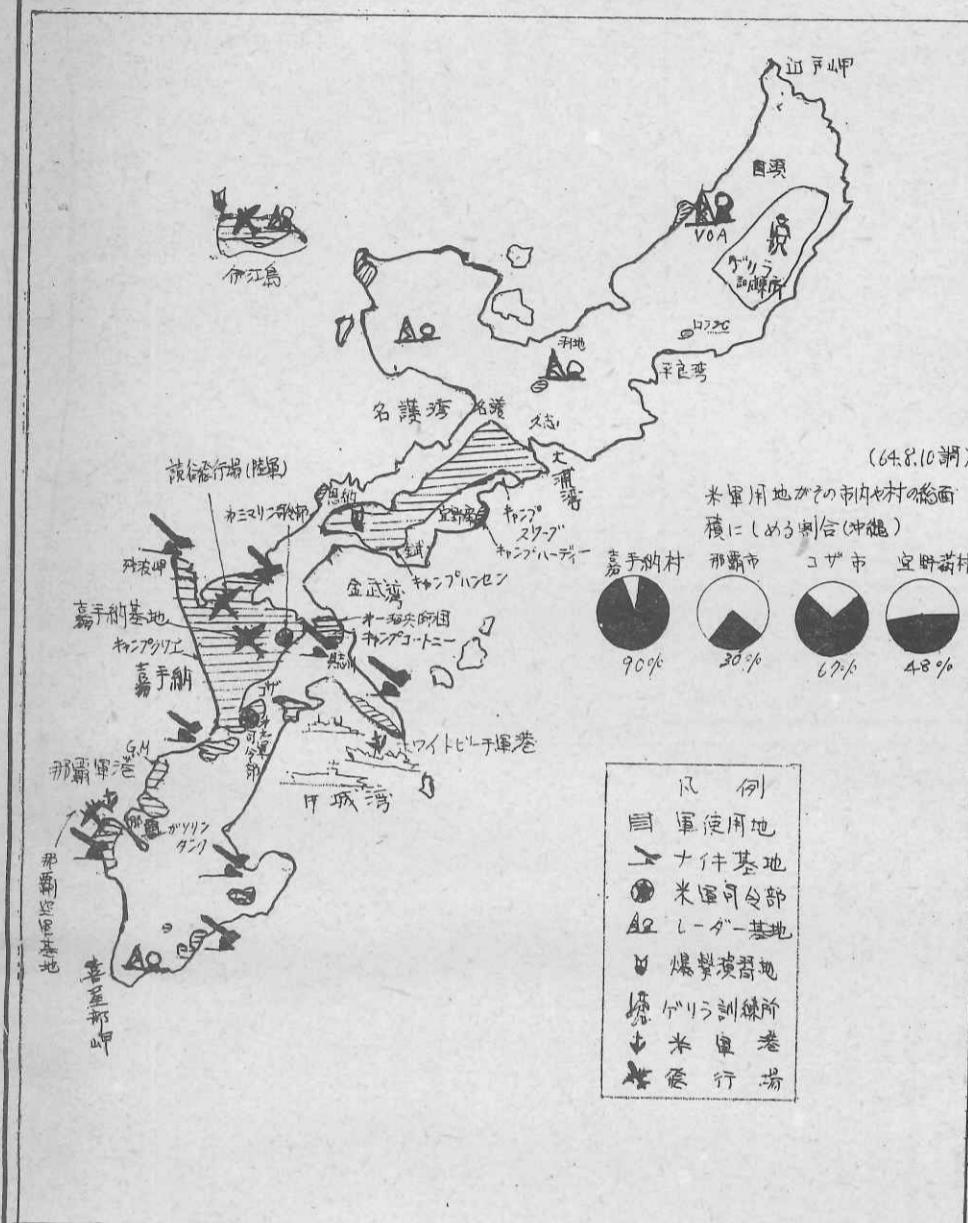
ました。グッドタイミング（？）の雪でみんな、大喜び。針子ちゃんなどに負けじと、ヒィヒィ、

“ス・ポ・ツ・ト”
入れるまで帰してもらえないでござれると、Bさんや、このクラスなり、自分の思っていることが辛い。又、その後の授業でC先生に、それはねかえりが来ますから、分に言えなかつたり、不正を扱うのは、ことあることに私が非難する」
は、ことあることに私が非難する」
様な態度をとられました」 D「私は、Aさんの気持ちはわからぬことが多い。少なくとも不當な扱いに對しては、正々堂々と疑問をぶつけるべきではないだろうか」といふに對してもだまつて見過すといふ返事で、Aさんは、Cの態度を理解する。そこで、Aさんは、Cの態度を理解する。
去る月五日（金）、あるクラスのホームルーム（議題「一年をもよくわかりました」）において、我が校にとって重要な問題を含むと思われる発言がありました。以下、ホームルームが話題合戦の一部です。
「A「今さら何を言つても、どうにでもなりません」
C「それは、第三者の目から見て、Aさんの意見には、賛成できません。先生に職員会議で担任「それが事実なら、これはほんとうに對しては、正々堂々と疑問をぶつけるべきではないだろうか」といふに對してもだまつて見過すといふ返事で、Aさんは、Cの態度を理解する。そこで、Aさんは、Cの態度を理解する。
D「私は、Aさんの気持ちはわからぬことが多い。少なくとも不當な扱いに對しては、正々堂々と疑問をぶつけるべきではないだろうか」といふに對してもだまつて見過すといふ返事で、Aさんは、Cの態度を理解する。そこで、Aさんは、Cの態度を理解する。
E「このことを知っていたら、皆さんは、この話し合いを読んでも、そのためにも、団結するうが。友が、不当を扱いを受けていたときに、だまつてほっておいてよろしかったのか。僕に知らせたのです」
F「うか。友が、不当を扱いを受けていたときに、だまつてほっておいてよろしかったのか。僕に知らせたのです」
G「うか。友が、不当を扱いを受けていたときに、だまつてほっておいてよろしかったのか。僕に知らせたのです」
H「うか。友が、不当を扱いを受けていたときに、だまつてほっておいてよろしかったのか。僕に知らせたのです」
I「うか。友が、不当を扱いを受けていたときに、だまつてほっておいてよろしかったのか。僕に知らせたのです」
J「うか。友が、不当を扱いを受けていたときに、だまつてほっておいてよろしかったのか。僕に知らせたのです」
K「うか。友が、不当を扱いを受けていたときに、だまつてほっておいてよろしかったのか。僕に知らせたのです」
L「うか。友が、不当を扱いを受けていたときに、だまつてほっておいてよろしかったのか。僕に知らせたのです」
M「うか。友が、不当を扱いを受けていたときに、だまつてほっておいてよろしかったのか。僕に知らせたのです」
N「うか。友が、不当を扱いを受けていたときに、だまつてほっておいてよろしかったのか。僕に知らせたのです」
O「うか。友が、不当を扱いを受けていたときに、だまつてほっておいてよろしかったのか。僕に知らせたのです」
P「うか。友が、不当を扱いを受けていたときに、だまつてほっておいてよろしかったのか。僕に知らせたのです」
Q「うか。友が、不当を扱いを受けていたときに、だまつてほっておいてよろしかったのか。僕に知らせたのです」
R「うか。友が、不当を扱いを受けていたときに、だまつてほっておいてよろしかったのか。僕に知らせたのです」
S「うか。友が、不当を扱いを受けていたときに、だまつてほっておいてよろしかったのか。僕に知らせたのです」
T「うか。友が、不当を扱いを受けていたときに、だまつてほっておいてよろしかったのか。僕に知らせたのです」
U「うか。友が、不当を扱いを受けていたときに、だまつてほっておいてよろしかったのか。僕に知らせたのです」
V「うか。友が、不当を扱いを受けていたときに、だまつてほっておいてよろしかったのか。僕に知らせたのです」
W「うか。友が、不当を扱いを受けていたときに、だまつてほっておいてよろしかったのか。僕に知らせたのです」
X「うか。友が、不当を扱いを受けていたときに、だまつてほっておいてよろしかったのか。僕に知らせたのです」
Y「うか。友が、不当を扱いを受けていたときに、だまつてほっておいてよろしかったのか。僕に知らせたのです」
Z「うか。友が、不当を扱いを受けていたときに、だまつてほっておいてよろしかったのか。僕に知らせたのです」

針穴

戦後25年近くも本土と差別されてきた沖縄もいよいよ72年の本土復帰が近づいてきた。一方、沖縄県民の今までの不満がつのり本土に対する不信感が高まってきている。我々はこの問題をどう考えていいかが問題だ。我々はもっと沖縄のことを知り、理解しなければならない。それは、ただ沖縄が返還される、だけではなんの意味もないからだ。沖縄を改善し、1日も早く核兵器などのない平和な生活を送れるよう努力しなければ、本当の意味での本土復帰にはならないだろう。

沖縄をおおう基地



産業別所得	産業別県民所得・就業者数			
	金額 (万ドル)	%	人數 (千人)	%
第一次産業	5,290	11.2	141	33.6
第二次産業	8,900	19.0	71	16.9
第三次産業	33,040	69.8	208	49.5
合計	47,230	100.0	420	100.0

公務員合格者

対象にして、金剛登山が行なわれた。
朝八時に学校へ集合。地下鉄昭和町駅付近から、バスで一路金剛山へと向かった。途中、バスにチエーンを巻くため停車し、その為予定時刻より少し遅れて、金剛山と雪が多く、最初から、アイゼンコースは、一年生と全く逆のコースとなった。今年は、例年より、ず千早城跡を通つて山頂まで登り、千早城跡を通つて山頂まで登り

金剛登山

雪の中を行く



「長瀬産業」が○生産とあつたのは、◎商社の間違い、「三和銀行」西川千都子（七）は千都代の間違いでしたのでここで訂正致します。

又、藤沢葉品 佐野公美（七）さんが抜けていましたので、ここに掲載いたします。

5
續
輯
後
記

途中で、雪合戦を大いに楽し
でいるグループもあった。

私立樟蔭高等学校を訪問
樟蔭高校は、近鉄奈良線
駅で降りて、歩いて三分
の所にある。
ざいいると、真正面に大
きれいな筋鉄校舎が建
た。この校舎には、大学
高校二、三年生が入っ
ていた。旧館の二棟は、
クラブの部室に使用され
ばらしい校舎の

すばらしい校舎の 私立樟蔭

授業では、体育がたいへん運動的で、いよいよピーカー一動しある。時にはサッカーや騎馬射箭などもある。年に一度の文化祭は、たいてい盛大で、クラスの団結に大きな貢献しているらしい。

その他、いろいろ楽しい話をしてくれ、我々が、樟蔭高校を後にしたのは、五時半を少し過ぎた頃である。

他訪校間

とアメリカは言ふ。基地があるの、ということにも、縄は、アメリカだ。現在、B-52

訪問

は森平藏翁。姉妹校は、甲陽高校だが、現在は、あまり交流が行なわれていないそうだ。生徒数は一七七七人で、クラス數は始業式開幕まで九時で我が家交

いるらしい。遅刻する人も多く、生徒指導の先生が校門に立つて注意される程だそうだ。

いるらしい。遅歸する人も多いが、生徒指導の先生が校門に立つて注意される程だそうだ。

始業時間は、九時で我が校より三十分も遅く、下校時間は五時半、冬四時半。自転車通学は許可されている。

進学率は九十六%ぐらいで、そのうちの大部分は、樟蔭大学で進学するそうだ。修学旅行は三年の春に七泊八日の日程で行くこと。行先は、生徒の希望で決められるようだ。

授業では、体育がたいへん楽しく、時にはサッカーや騎馬戦などもあるそうである。

年に一度の文化祭は、たいへん盛大で、クラスの団結に大きく貢献しているらしい。

その他、いろいろ楽しい話を聞いて、我々が、樟蔭高校を後にしたのは、五時半を少し過ぎた頃だった。